



KINJO MIND
KIND
Kinjo University 2010.3 No.10

後援会の活動報告

平成21年度 後援会 地方説明会&個別相談会
後援会予算による物品等の購入及び使用について

大学行事

クラブ・同好会

研究・教育活動報告

特別研究活動成果報告会 開催報告
科学研究費補助金 採択状況
大学コンソーシアム石川 採択状況
平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラム採択
北國健康生きがい支援事業

トピックス

平成21年度 卒業パーティー
平成22年度 大学行事案内
金城大学の建学理念等



大学行事



「喜跡〜笑顔でつながる金城の輪〜」をテーマに、第34回金城祭が10月24日(土)・25日(日)に開催されました。今年度は「エイジアエンジニア」によるゲストライブ、模擬店、ステージでの各種イベント等の企画が実施されました。両日合わせて約2,000人の方にご来場いただき、大盛況のうちに幕を閉じることができました。

金城祭

平成21年10月24日・25日

学生との意見交換会

平成21年9月15日

学友会(大学の行事等を運営する団体)の学生が全学生に対して大学生活に関するアンケートを取ったものをまとめた上で、学生と教職員との意見交換会を実施しました。食堂に関する事項、施設に関する事項、授業に関する事項について約2時間の意見交換会を実施しました。

マナーアップキャンペーン

学友会の学生が主体となり短期大学の学生と合同で、マナーアップ・喫煙マナー向上キャンペーンを実施(11月毎週1回)しました。マナー向上のため、吸殻ゴミ等を拾い敷地内の美化運動を行いました。

『金城 Hot Street』点灯式 (電飾イルミネーション点灯式)

平成21年12月18日

12月18日(金)、大学と短期大学部を結ぶ医療健康学部棟南側通路の『金城遊学路』の、ケヤキ7本に電飾イルミネーションが設置されました。当日は生憎の風雨でしたが、A棟(短期大学部棟)内第一食堂で、附属西南幼稚園の園児を交えて点灯式が実施されました。



中国人留学生サークル「愛和中華社」主催 『Christmas Party』開催

平成21年12月21日

12月21日(月)の17時30分から、S棟(社会福祉学部棟)2階中講義室で大学と短期大学部中国人留学生

平成21年度後援会 地方説明会&個別相談会

今年度初めての試みとして、平成21年12月12日(土)に富山地区、能登地区、福井地区の保護者の方を対象にした後援会地方説明会&個別相談会が開催されました。富山地区は、富山第一ホテルにて実施し24名の保護者の方に参加いただきました。能登地区は、ホテルウェルネス能登路にて実施し7名の保護者の方に参加いただきました。福井地区は、福井パレスホテルにて実施し19名の保護者の方に参加いただきました。各会場にて参加いただいた保護者の方に大変好評なお声をいただきましたので今後も継続的に実施いたします。本学としても、より多くの保護者の方に参加いただけるよう取り組んでいきます。



後援会 平成21年度予算 収入の部 (単位/円)

項目	21年度予算
会費	15,150,000
利息	0
雑収入	0
繰越金	3,672,998
計	18,822,998

後援会 平成21年度予算の内訳 (単位/円)

項目	21年度予算
学生生活支援費	7,200,000
就職・教育活動援助費	6,000,000
会員研修費	600,000
研究活動支援費	500,000
会議費	600,000
通信費	500,000
慶弔費	500,000
広報費	800,000
雑費	100,000
卒業記念品代	1,000,000
予備費	1,022,998
計	18,822,998

後援会予算による物品等の 購入及び使用について

学生生活支援費にて購入

意見交換会での学生からの要望により、平成21年11月16日(月)に机付のベンチを9台購入しました。

就職・教育活動援助費

平成21年5月から平成22年4月の毎週火、木曜日に実施している公務員採用試験対策講座に約50名の学生(1・2・3年生)が受講しています。同じく、毎週木曜日の教員採用試験対策講座に約10名の学生(1・2・3年生)が受講しています。

研究活動支援費にて作成

4年生が作成した卒業論文・事例研究の要旨集を平成22年1月に発行し全学生に配布しました。

卒業記念品を購入

卒業記念品(名刺入れ)を191名分購入しました。(平成22年9月卒業可能者3名含む)

その他、詳細につきましては平成22年度後援会総会資料にてご報告させていただきます。

サークル「愛和中華社」主催のクリスマスパーティーが開催されました。当日は10数名の留学生と日本人学生たちが、クリスマスソングを歌ったり、ゲームをして楽しみました。



卒業式

平成22年3月18日

3月18日(木)10時30分より第7回卒業証書授与式が白山市松任文化会館で行われました。社会福祉学部の卒業生188名が、社会に向けて新たな第一歩を踏み出しました。式では加藤理事長の告辞、本田学長の式辞に続いて、角光雄白山市長、竹田伸弘白山市議会議長より祝辞を賜り、卒業生を代表して成川千絵さんが答辞を述べました。同日、18時より会場を金沢エグゼクティブホテル東急に移し、卒業パーティーが盛大に開催されました。



クラブ・同好会

後援会の学生生活支援費から援助金を支給しているクラブ・同好会の活動報告について

卓球部

私たち卓球部は、部員全員で一致団結し、全国制覇を目標に日々練習に取り組んでいます。

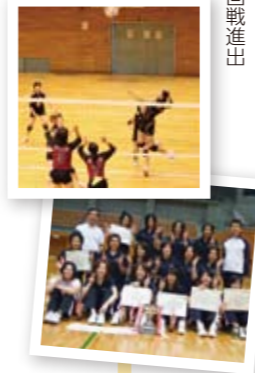


活動報告

(T・団体、W・ダブルス、S・シングルス)
春季北信越学生大会(女子T・W・S優勝)、全日本大学対抗大会(女子Tベスト16)、夏季北信越学生大会(女子T・W・S優勝)、全日本学生大会(女子Sベスト32)、秋季北信越学生大会(女子T・W・S優勝)、全日本学生選抜大会(女子Sベスト16)、北信越新人大会(女子T・W・S優勝)

女子バレーボール部

部員数：17名(大学4年2名、3年5名、2年3名、1年1名、短期大学部2年4名、1年2名)
私たちは「全員バレー」をモットーにチーム一丸となり、切磋琢磨しながら日々練習に励み、全国上位を目指して頑張りたいと思います。



活動報告

北陸三県学生春季リーグ戦準優勝(春季北信越大学選手権大会優勝(2年連続7回目)、石川県バレーボール祭優勝(3年連続3回目)、東日本大学選手権大会ベスト16、北陸三県学生秋季リーグ戦優勝(2年連続10回目)、秋季北信越大学選手権大会優勝(3季連続8回目)、天皇杯皇后杯全日本選手権大会ブロックラウンド2位、石川県6人制総合選手権大会優勝(2年ぶり3回目)、全日本大学選手権大会決勝トーナメント2回戦進出)

男女バスケットボール部

年2回行われる北信越学生バスケットボール大会での勝利を目指し、基礎的な練習だけでなく、試合経験を積むために、地域のリーグに参加したり、他大学や社会人チームとの練習試合を多く取り入れ、バスケが大好き、を合言葉に技術力向上に努めています！

菅本杯争奪北信越春季バスケットボール春季リーグ戦(大学男子4部A第3位、女子4部第4位、北信越秋季バスケットボール選手権大会兼インカレ予選男子2回戦敗退、女子1回戦敗退)



活動報告

ダンス部

平日週2回、男女関係なく楽しく練習しています！週末には市町村のイベントや、施設等でのボランティアにも参加しています。ダンスだけではなく、BQやボウリング大会などの楽しい行事も盛りだくさんで活動しています！

年に1回、県内の大ホールで自主公演を行っています。他にも学園祭でのステージ発表、地域イベントへの参加、合宿、温泉旅行、他大学との合同イベントにも参加するなど、幅広い活動を行っています。



男子バレーボール部

活動内容として月曜と水曜の週2回体育館で練習しています。また、他の大学と練習試合やチーム内でミニゲームを行うなど、工夫して楽しく練習をしています。

春季北信越大会2部リーグ3位(ベストサポーター賞受賞)、春季北陸三県大会2部2位(1部昇格)、秋季北信越大会2部リーグ4位、秋季北陸三県大会1部5位

硬式テニス部

大学の学生20名、短期大学の学生12名、計32名で活動しています。部員同士がとても仲がよく、楽しい部活です。毎週月・水・金の16時から日光アリーナ裏のテニスコートで活動しています。今後は団体戦、個人戦ともに良い成績を残せるように頑張っていきたいと思います。

北信越学生トーナメント大会ベスト8、春季戦単ベスト32・複ベスト16、春土座予選、大学対抗試合に参加、他大学との練習試合も行いました。



活動報告

キンボール部

部員は4年生4人、3年生1人、2年生13人、1年生1人の計19人で活動しています。練習場所は、加賀野体育館で水・金曜日の16時30分から行っています。大きなボールを使って楽しく練習を行っています。男女関係なく誰でもできるので一度やると癖になるスポーツです。大会もたくさんあるので日々の練習を一生懸命頑張っています。

石川県オープンキンボール大会優勝(準優勝第10回キンボールジャパンオープン・フレンドリーカップチャンピオン)の部チャレンジ3位、全国スポレク祭スポレクとやま2010リハール大会チャンピオンの部準優勝



活動報告

硬式野球部

部員数は25人と少ないですが、春季・秋季に行われるリーグ戦に向けてチームワークを大切に、チームのために活躍できるように練習を行っています。大会直前は、野々市市民野球場にて紅白戦なども行っています。

北陸大学野球連盟春・秋季リーグ戦出場(6敗、新人戦大会出場(1回戦敗退))

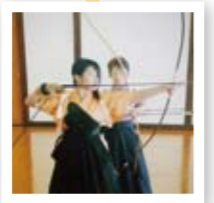


活動報告

弓道

松任弓道場にて稽古しています。今のところ経験者のみなので、自分のわからない部分や練習していくうえで悩みをお互いに教えあひながら日々稽古をしています。今後、はじめてという方には少しずつ教えていこうと考えています。

創部したばかりなので大会出場はありませんが、少人数での活動で楽しく、互いに教えあひながら自分自身の技術向上を目指して稽古を行っています。来年度には大会に出場できるように頑張ります。



活動報告

ソフトサークル

大学のグラウンドでキャッチボールからはじめ、人数が集まれば試合もしたりします。平成21年度からスタートしたサークルで部員はまだ少ないですが、スポーツ好きな仲間が集まっているサークルなので、みんな仲良く活動しています。

部員が夏休み中にグラウンドに集まって活動しました。また、大学と短期大学の交流試合を企画し、他の学校とも試合をしたいと企画しています。



活動報告

バリアフリーサークルひまわり

日光アリーナを主として体を動かしたり、学校行事に意欲的に参加しています！創部2年目の平成21年度では初めてボランティアに参加。人とのつながりを大切にしたいサークルです。

平成21年度に初めてボランティアに参加。大学生と普段、触れ合うことのない小学生のために輪島市まで行き、遊ぶというボランティア。そこではただ遊ぶのではなく、足の指を使った遊びや、だしの大切さをレクチャーしてきました。来年度も参加する方針です。

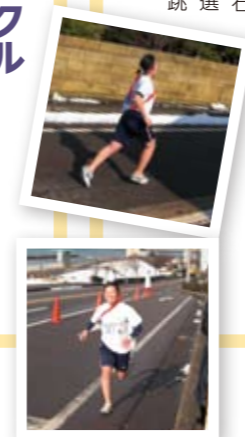


活動報告

陸上部

大学の学生9名、短期大学の学生6名の合計15名で活動しています。活動の内容は、オープンキャンパス参加(金城模擬店出店・各種大会役員・ロードレース・記録会)選手権に参加することです。

第83回北信越学生陸上競技対校選手権大会3000m障害優勝、第70回石川県陸上競技選手権大会3000m障害準優勝、2009年日本学生陸上競技個人選手権大会(全国大会)、3000m障害12位、第64回国民体育大会陸上競技石川県予選会3000m障害準優勝、第53回北陸陸上競技選手権大会3000m障害3位、第78回日本学生陸上競技対校選手権大会(全国大会)3000m障害15位、第70回石川県陸上競技選手権大会三段跳び準優勝



活動報告

卓球サークル

部員数大学3名、短期大学部3名、毎週水・金・土曜日(平日:16:30~20:30 土曜:9:30~13:00)に日光アリーナのステージにて活動を行っています。新しくできたサークルなので部員は少ないですが、切磋琢磨しながら練習を行っています。

平成21年度の活動報告は練習のみの活動でしたが、平成22年度からは、大会に出場することや、他県へ試合に行くなど、少しずつ活動を増やしていこうと思っています。



活動報告

www.kids

部員が30名で季節のレクリエーションやユニースポーツを取り入れた定期活動を行っています。また、美川地区を中心とした様々なボランティア活動や児童向けイベントに参加しています。

平成21年度は、美川地区3校区での通学合宿をはじめ、夏の野外体験(キャンプ)など、NPO法人が開催する各種イベントに参加してきました。石川県で開催されたキンボールジャパンオープンフレンドリーカップでは、ビギナーの部で3位入賞しました。



活動報告

Resportion

私たちのサークルは、体育館でバスケットやバレーやフットサルを行い、外ではカンケリやケイドロをしたりするなど様々なスポーツやレクリエーションを行っているサークルです。

他の大学のサークルとバスケットやバレーの試合をしたりするなどの交流を行い、長期休暇には、BQやキャンプなどに行きました。みんな仲が良くとても楽しいサークルです。



活動報告

トピックス

研究・教育活動報告

特別研究活動成果報告会 開催報告

平成21年6月25日(木)・26日(金)に本学教員による研究発表会が行われました。これは、平成20年度の大学の特別研究や国外研究に採択された研究発表会です。発表者は左記の通りです。

- 1 神谷晃典 講師
「骨盤前後傾の違いによる股関節屈曲等尺性収縮筋力の変化」
- 2 佐々木賢太郎 講師
「コルセットによる下部体幹固定が歩行時の骨盤下筋活動に及ぼす影響」
- 3 木村 朗 教授
「日本の地方都市のタクシー運転手の肥満に及ぼす保健行動・身体活動量の影響」
- 4 岡村綾子 講師
「X市における小・中学校教師のボランティア活動に関する実態調査」
- 5 川邊弘之 教授
「NMRによる分子構造の決定」
- 6 平口真理 教授
「強迫性障害患者のMMPIプロフィール傾向と認知行動療法前後におけるMMPIプロフィールの変化に関する検討」
- 7 下村有子 教授
「視野狭窄者デジタルグラス試作品の開発」
- 8 小島 聖 講師
「高周波振動刺激が筋の柔軟性に及ぼす影響」
- 9 大塚郁朗 教授
「幼児の発達・行動特性に関する実態調査Ⅱ」
- 10 木村 剛 助教
「視野狭窄状態における視覚外乱の影響」
- 11 齋藤幸江 准教授
「男女大学生における踵骨超音波骨指標と筋力および運動習慣に関する横断的解析」
- 12 木林 勉 准教授
「在宅脳卒中患者のOOL〜日本語SS-OOLを用いて」
- 13 山本拓哉 助手
「Functional Reach Test 動作時における姿勢制御様式の変化する」



科学研究費補助金 採択状況

科学研究費補助金とは、文部科学省及び独立行政法人日本学術振興会が行っている事業の補助金です。この補助金は、あらゆる学術研究(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする競争的資金です。この補助金により豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究が推進されます。平成21年度の採択・交付者は左記の通りです。

- 1 永原 朗子 教授
「福祉教育法」の体系的指導法および教育プログラムの開発」
- 2 木谷尚美 准教授
「健康高齢者を対象とした認知症準備教育(認知症マシンの作成の実践と評価)」
- 3 元村智明 講師
「戦前日本の社会事業の現代的特質に関する研究―社会・共同性を中心に―」
- 4 杉森公一 研究員
「同位体置換による核磁気共鳴化学シフトの変化に関する理論的研究」

大学コンソーシアム石川 採択状況

大学コンソーシアム石川は、石川県内の全ての高等教育機関(大学、短期大学、高等専門学校)が連携して活動している組織です。ここでは、教育交流、情報発信・調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的としています。平成21年度に本学が採択された事業は左記の通りです。

- 〈地域課題研究セミナー支援事業〉
- 1 木村 朗 教授
「白山麓の長寿の秘密と生活リズム等関連要因の研究」
 - 2 田中克恵 講師
「小規模高齢化集落が安心して暮らせる地域づくり(東二〇地区)」
 - 3 寺尾研一 講師
「加賀市内3温泉浴における身体への影響と温泉保養・療養地としての資源活用の検証」
- 〈地域貢献型学生支援プロジェクト推進事業〉
- 1 小島 聖 講師
「はだしの広場(はだして遊び、はだして考える)」

金城大学・金城大学短期 大学部公開講座

平成21年度は5月2日から10月31日(各土曜日、全20講座)の期間に、短期大学部との共同事業として「金城大学・金城大学短期大学部公開講座」を開催しました。大学・短期大学の先生方による健康や生活に根付いた講座が行われました。なお、平成22年度も開催予定をしておりますので、大学・短期大学部ホームページ等をご参照の上、是非ご参加ください。



平成21年度 「大学教育・学生支援推進事業」 学生支援推進プログラム採択

今年度、文部科学省の助成制度である大学教育・学生支援推進事業に採択されました。取組名称は「早期に『社会人力』基盤を確立するキャリア教育」です。内容は、全学生を対象に入学当初から切れ目のないキャリア教育を行うことで学生の自己肯定感を醸成し、「社会人力」の基盤を早期に確立することを目的としています。

北國健康生きがい支援事業

大学では北國新聞社と連携して、「北國健康生きがい支援事業」を年3回行っています。プログラム内容は、一般の方を対象とした「医療健康学系講演会」、「社会福祉学系講演会」、「福祉創造フォーラム」です。今年度は、平成21年8月1日(土)に医療健康学部小山善子教授による「心の健康を考える〜気付いていますか? からだのサイン〜」、平成21年9月19日(土)に社会福祉学部木谷尚美准教授による「もっと知ろう認知症」、平成21年11月23日(月・祝)には、「医療・福祉に活かす最新の知見〜自分らしく生きる」を支援するために「」をテーマとした第4回福祉創造フォーラムを開催しました。



平成21年度 緊急人材育成 支援事業・基金訓練

緊急人材育成支援事業・基金訓練は、深刻な経済危機の中で、雇用調整により離職を余儀なくされた非正規労働者等に対して公共職業安定所(ハローワーク)が中心となって職業訓練、再就職、生活への支援を総合的に推進する事業です。本学では今年度初めて実施し、平成22年1月7日(木)から3月31日(水)までの期間で一般の方30名が訪問介護員2級(旧ホームヘルパー2級の資格取得をするために、介護の知識・技術、救急法などを学び、併せてパソコンの基礎技能なども幅広く学びにきています。



ゆうがく広場・ 悠遊健康サークル

大学では地域貢献事業として「ゆうがく広場」と「悠遊健康サークル」を実施しています。「ゆうがく広場」では社会福祉学科介護福祉コースによる地域の高齢者の方々との交流を通じたレクリエーション活動を実施しています。「悠遊健康サークル」では理学療法学科が白山市と連携した地域在住高齢者向けのマシントレーニング、健康体操などを学生とともに交流しながら行っています。活動状況の詳細につきましては、大学ホームページをご参照ください。



平成21年度 卒業パーティー

平成22年3月18日



平成22年度

大 行事案内 学

平成22年度 行事予定について報告いたします。

入学式 ● 平成22年4月2日(金) 10:30～〈白山市松任文化会館にて〉

新入生歓迎会 ● 平成22年4月10日(土) 10:00～〈本学にて〉

1年生合宿研修 ● 平成22年4月16日(金)～18日(日)〈かんぼの郷 白山尾口にて〉

平成22年度 後援会総会 ● 平成22年6月12日(土) 10:30～〈本学にて〉

金城祭 ● 平成22年10月23日(土)・24日(日)〈本学にて〉

金城大学の建学理念等

建学理念 明日の福祉社会を先導する福祉のリーダー的存在の養成

教育理念 教育とは、教員と学生との全人格のぶつかり合いの中から生まれてくる学生への良い影響である。学生とともに毎日学内で過ごす生活そのものが教育である。

目的及び使命 教育基本法および学校教育法に則り、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を養い、文化の向上および社会の福祉に寄与する人材を育成することを目的とする。(学則第1条)

教育目的 社会福祉、保育及び幼児教育、または医療及び健康を担う総合力と旺盛な意欲、職場の即戦力につながる社会人の基礎、そして社会で幅広く活躍する積極性を身につけ、福祉の心を持ったエキスパートとして卒業生を社会に輩出する。

KIND

金城大学後援会 会報誌【カインド】10号
平成22年3月発行

編集兼発行：金城大学後援会 事務局

(学)金城学園理事長 加藤 晃

金城大学学長 本田 昂

同後援会会長 実盛 祥隆

〒924-8511 石川県白山市笠間町1200

TEL.076-276-4400 FAX.076-275-4316

URL <http://www.kinjo.ac.jp/>

E-mail u-koenkai@kinjo.ac.jp